

# Multimedia Content Generator 5.9



- ・このクイックマニュアルでは、本製品をご利用いただくための最も基本的な操作を単純に説明しています。
- ・さらに詳細な使い方や注意事項に関しましては、本製品ユーザーズガイドをご覧ください。
- ・お使いのパソコン、プレゼンテーションソフト、デジタルカメラ、ライティングソフトの取り扱い説明書も併せてご覧ください。
- ・製品仕様は将来予告なしに変更される場合があります。
- ・本書に登場する人名、団体名等は、実在の人物、団体とは一切関係ありません。
- ・Microsoft、Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationおよびその他の国における登録商標です。

# MCGコンテンツ制作の流れ

## STEP 1 収録/コースの生成 < 2つのコンテンツ作成方法 >

### ① ライブ収録でコンテンツを作成する場合

パソコンにカメラ、マイクを接続し、パワーポイント／スライドショーで行うプレゼンを収録し、コースを生成します。

### ② 既存動画を使用してコンテンツを作成する場合

MCGProでは、デジタルビデオカメラ等で撮影したビデオファイルとPowerPointファイルを同期させ、マルチメディアコンテンツを作成することができます。

## STEP 2 編集

生成したコースに、動画のカット、スライド修正、インデックス修正、レイアウト変更等、編集を行います。

## STEP 3 出力(アップロード)

編集が完了したコースを、インターネットエクスプローラで閲覧可能なWebコンテンツにするために、コースをWebコンテンツにデータ変換し、指定されたサーバやフォルダに出力(アップロード)します。

## STEP 4 ファイル管理

MCGProで作成したデータは動画を含み、比較的容量の大きなデータとなります。

ハードディスクの空き容量が十分でない場合、OSやソフトウェアの動作が不安定になったり、収録できない場合もあります。

ハードディスクの空き容量には十分注意し、適切なファイルの管理を行ってください。

# STEP 1 収録/コースの生成

## ① ライブ収録でコンテンツを作成する場合

### 1. 収録前の準備

まず、PowerPointデータを準備してください。

収録直前には、収録を行う前に、カメラとマイクの接続を確認しましょう。

#### 【カメラの接続】

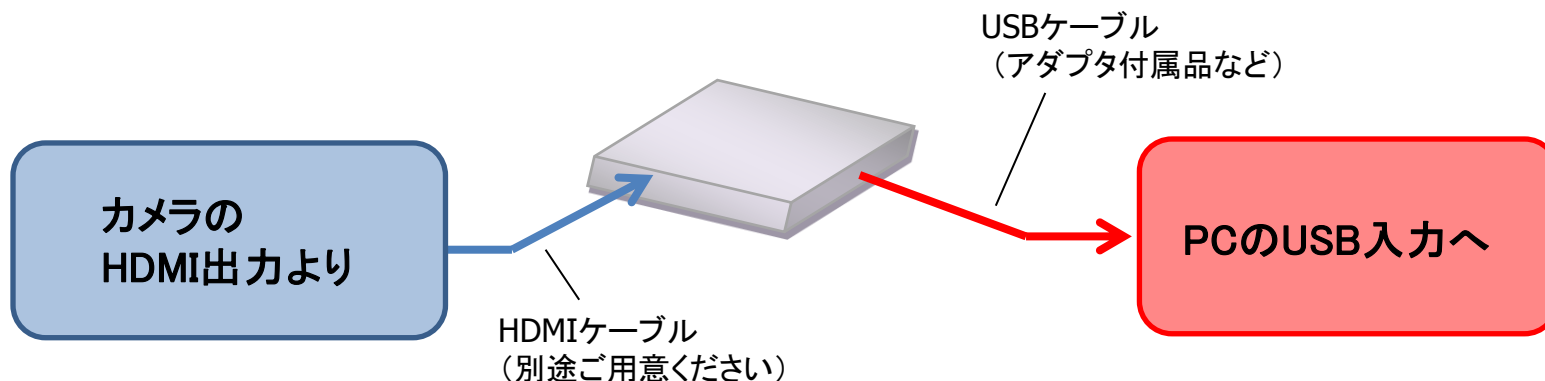
##### ①WEBカメラの場合

カメラのUSBケーブルをPCのUSB端子に接続してください。

※ WEBカメラに専用ドライバが付属していることがあります但インストールはせず、Windows標準のWEBカメラドライバをご使用ください。


##### ②HDMI出力を持ったデジタルビデオカメラの場合

カメラのHDMI出力をPCのUSB端子に接続するための変換アダプタ(別売品)を使用して接続をおこなってください。



注: カメラをパソコンに接続した際にWindowsMediaエンコーダの画面が表示される場合があります。MCGProを使用する際には不要な画面ですので、WindowsMediaエンコーダ画面を閉じて問題はありません。

## 2. MCGProの起動

画面上の  をダブルクリックするか、スタートボタンから、MCGProを起動してください

## 3. 収録

MCGProが立ち上がったら、次の手順で事前の設定及び収録をしましょう

### (1) 事前の設定及び確認

収録でご利用になるカメラの種類によって設定の変更及び確認が必要となります。一度設定していただくと同じカメラを続けてご利用になる限りは設定を変更する必要はありませんが、収録の前には事前に設定の確認をしてください。

MCGProを起動し、【オプション】→【既定のメディア録画オプション】をクリックし、以下の設定をおこなってください。

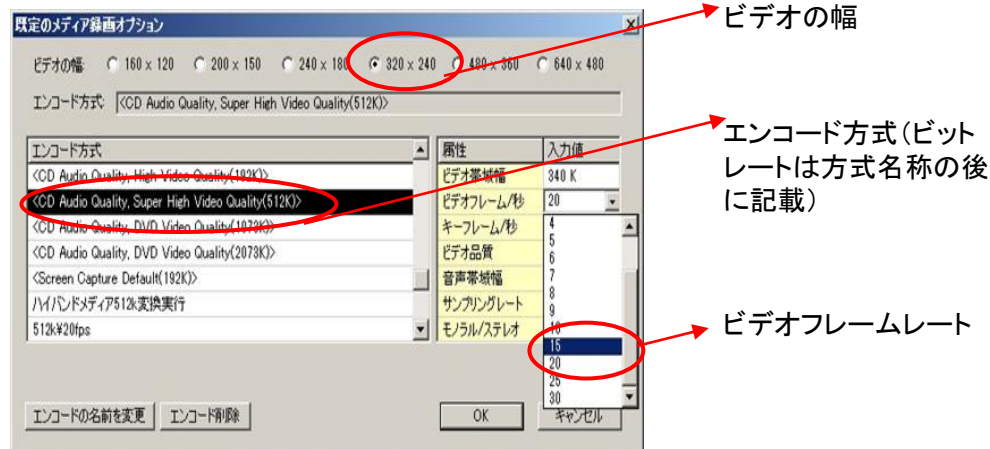
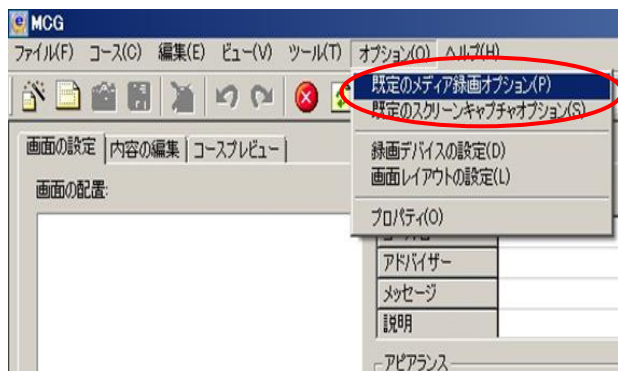
【カメラによる設定値】

#### ①WEBカメラ

ビデオフレームレート「15fps」でご使用ください。WEBカメラの種類により「30fps」固定となっているものがあります。映像及び音声为正しく記録されない、プレビュー画面に映像が映らないなどの場合は設定を変更してみてください。

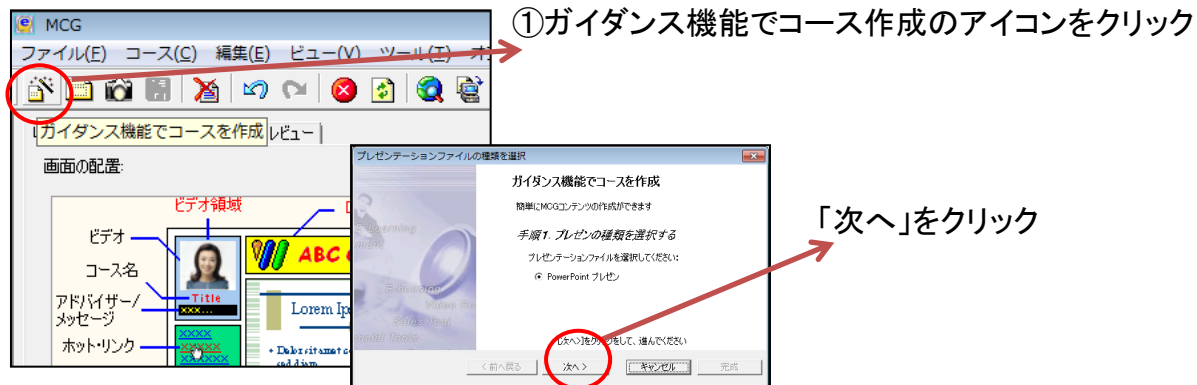
#### ②HDMI出力を持ったデジタルビデオカメラ

ビデオフレームレート「20fps」でご使用ください。

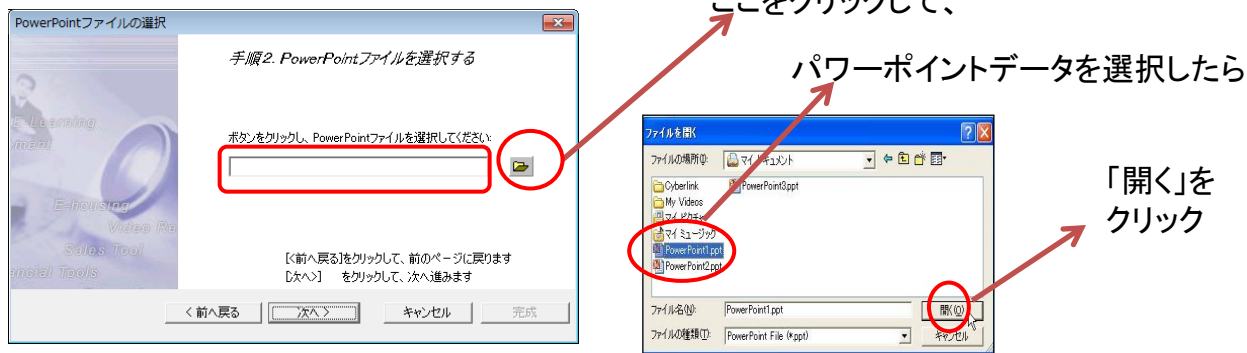


## (2) 収録

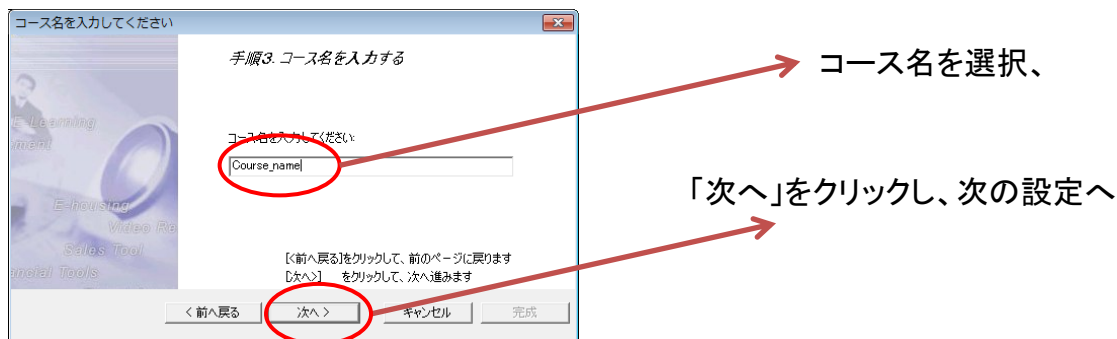
収録は次の手順で準備をします。



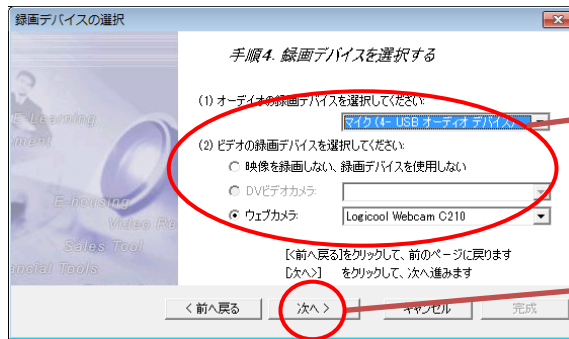
### ②パワーポイントデータを選択



### ③コース名を入力



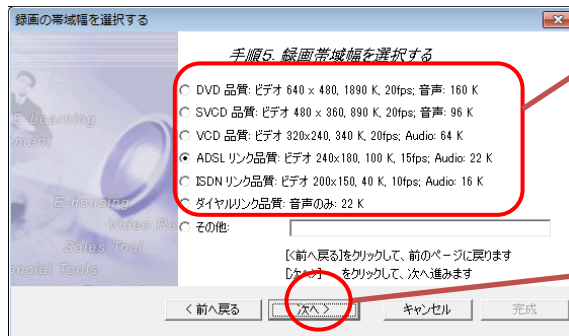
#### ④録画に使用するデバイスを選択



デバイスを選択

「次へ」をクリック

#### ⑤録画帯域を選択



録画帯域を選択

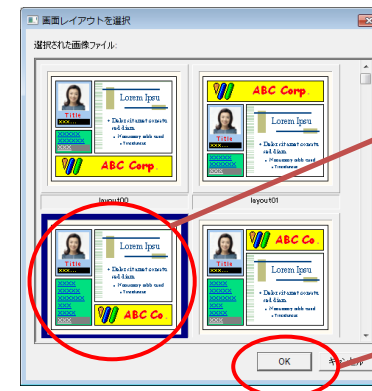
録画帯域を詳細に設定する場合は、  
「その他」をクリックしてください。  
任意の録画オプションを選択後「OK」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

「次へ」をクリック

#### ⑥レイアウトをクリック



コース名を選択



レイアウトを選択

「OK」をクリック

## ⑦外観及びテレビフレームを選択



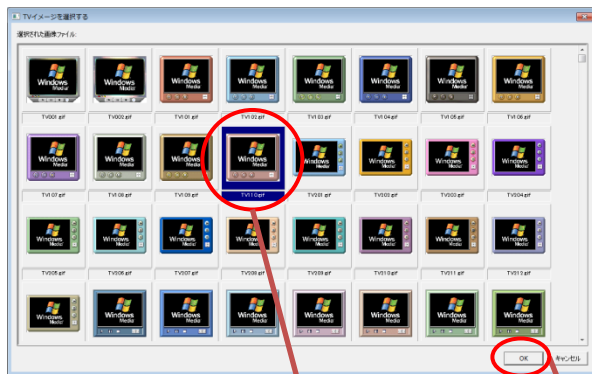
背景を選択

動画サイズを選択

TVイメージをダブルクリック

全ての設定を確認し、「完成」をクリック

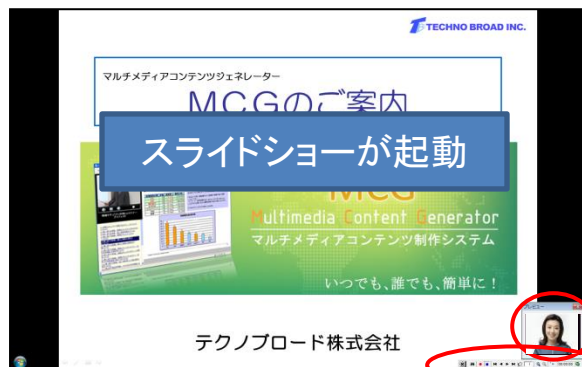
「完成」ボタンをクリックすると、MCGProがいったん隠れ、パワーポイントが立ち上がり、先ほど選択したデータが、スライドショーに展開されます。



TVイメージを選択

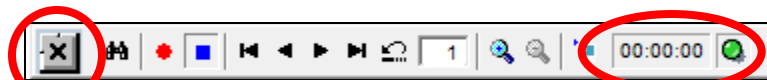
「OK」をクリック

⑧収録の準備が完了するとこのような画面になります



⑨コース収録用ツールバーの

アイコンをクリックして録画を開始します



録画が始まると、タイマーがカウントを開始し、緑のランプが赤い点滅に変わります。



録画が始まったら、いつもどおり、講義を行ってください  
次のページに進む場合は画面をクリックしてください

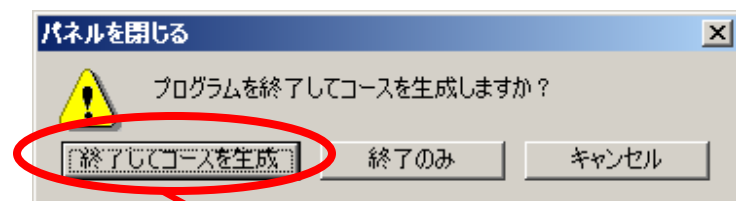
プレビュー画面：  
ここに動画映像がプレビューされます  
プレビュー画面が不要であれば、  
「×」をクリックして閉じてください  
画面が消えても動画は収録されます  
画面が暗い場合や、ピントが合っていない場合はカメラ側で調整してください

⑩録画の終了



録画を終了する際は、「×」ボタンをクリックします  
録画が終了し「パネルを閉じる」ウィンドウが開きます

⑪コースの生成



「パネルを閉じる」ウィンドウの「終了してコースを生成」アイコンをクリックし、コースを生成してください

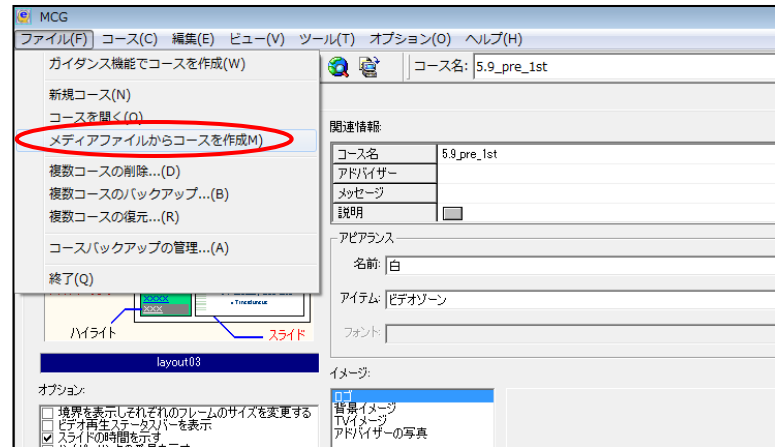
⑫縄跳びが終了したら、コースの生成は終了です。「コースプレビュー」タブをクリックし、コースが生成されたことを確認してください



## ② 既存動画を使用してコンテンツを作成する場合

【メディアファイルからコースを作成】の最も基本的な操作を単純に説明しています。さらに詳細な使い方や注意事項に関しましては、本製品ユーザーズガイドをご覧ください。

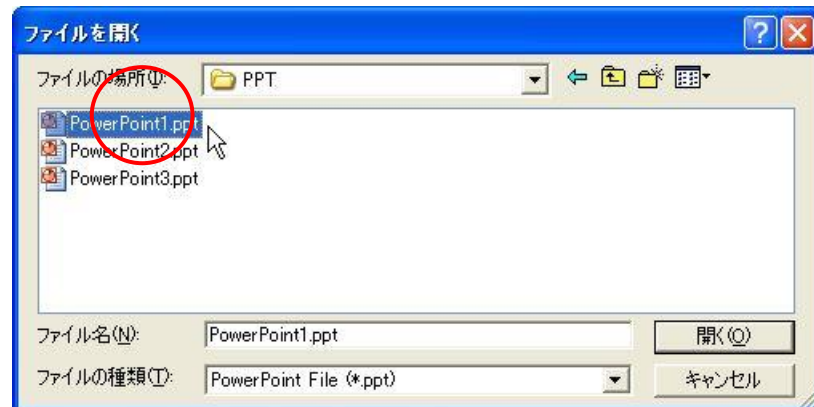
1、メニュー【ファイル】→【メディアファイルからコースを作成】を選択すると、「メディアファイルから新規コース作成」ウィンドウが開きます。



2、PowerPointファイルを選択します。  
①フォルダアイコンボタンをクリックして「ファイルを開く」ウィンドウを開きます。



②プレゼンテーションファイルを選択し、【開く】ボタンをクリックします。



3、WMVファイルを選択し任意のコース名を入力してから「メディアファイルから新規コース作成」ウィンドウの【OK】ボタンをクリックします。

※ MCGProで扱える動画ファイルの形式について

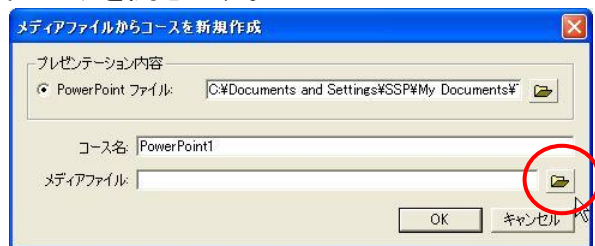
MCGProで取り扱える動画のファイル形式はwmvとなっております。

準備した動画が他形式の場合には、あらかじめ動画編集ソフトウェア（お客様がご利用の動画編集ソフトウェアやWindows Movie Maker等）でwmv形式に変換してからご使用ください。

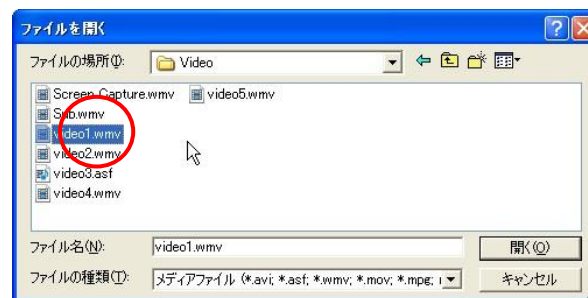
※ 選択するメディアファイルについて

MCGProで作成したコンテンツのコースフォルダ内にあるwmvファイルは選択しないでください。 使用した場合、正常なコンテンツが作成されないことがあります。

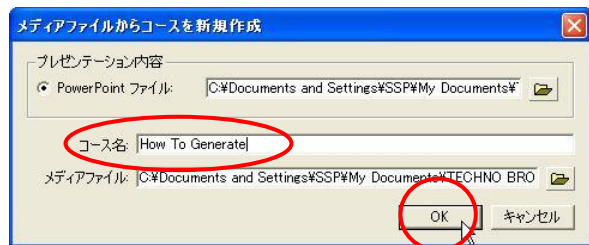
①フォルダアイコンボタンをクリックして「ファイルを開く」ウィンドウを開きます。



②メディアファイルを選択し、【開く】ボタンをクリックします。



③【コース名】を入力し、【OK】ボタンをクリックします。



④プレゼンテーションファイルと、メディアファイルの変換がおこなわれます。

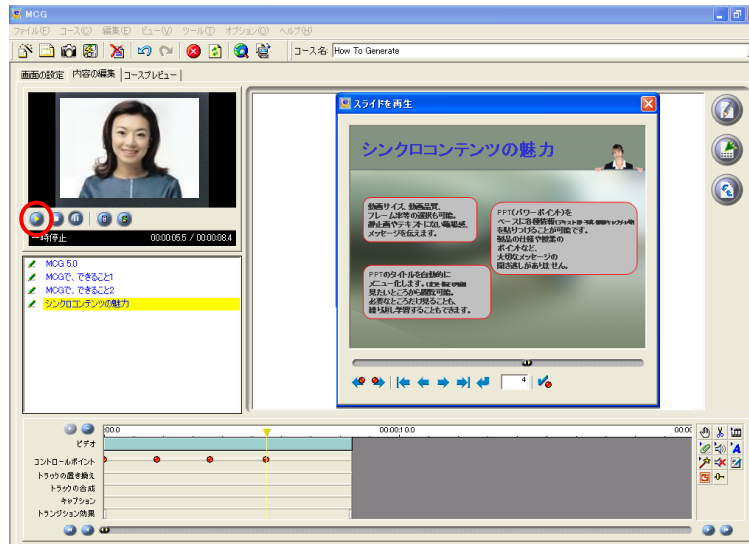


⑤変換が完了しました。OKを押して次に進みます。

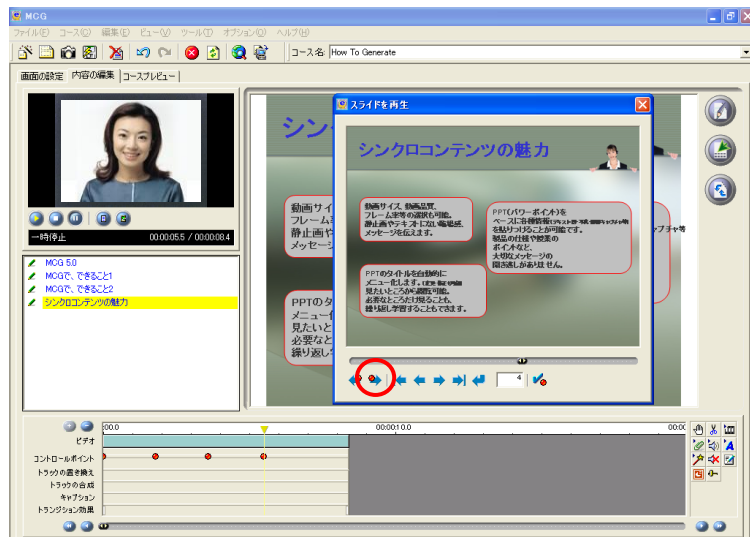


# 次に、コントロールポイント(スライドを切り替えるタイミング)を追加する

1、動画の【再生】ボタンをクリックします。



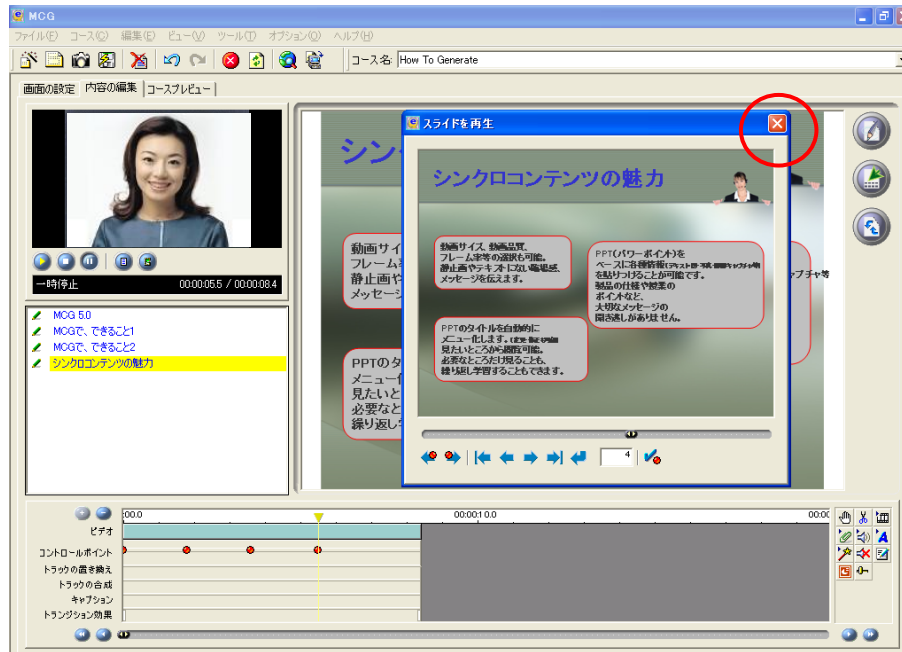
2、動画の進み具合に従って、○印のボタンを押してコントロールポイントを追加します。



## 各ボタンの説明

アイコン	説明
	タイムラインにコントロールポイントを追加して、ひとつ前のスライドにスキップします。
	タイムラインにコントロールポイントを追加して、ひとつ後のスライドにスキップします。
	先頭のスライドにスキップします。
	ひとつ前のスライドにスキップします。
	ひとつ後のスライドにスキップします。
	末尾のスライドにスキップします。
	「指定のスライドへスキップ」ウィンドウを表示します。
	入力された番号のスライドへスキップします。
	スライドを移動せずに、コントロールポイントを追加します。

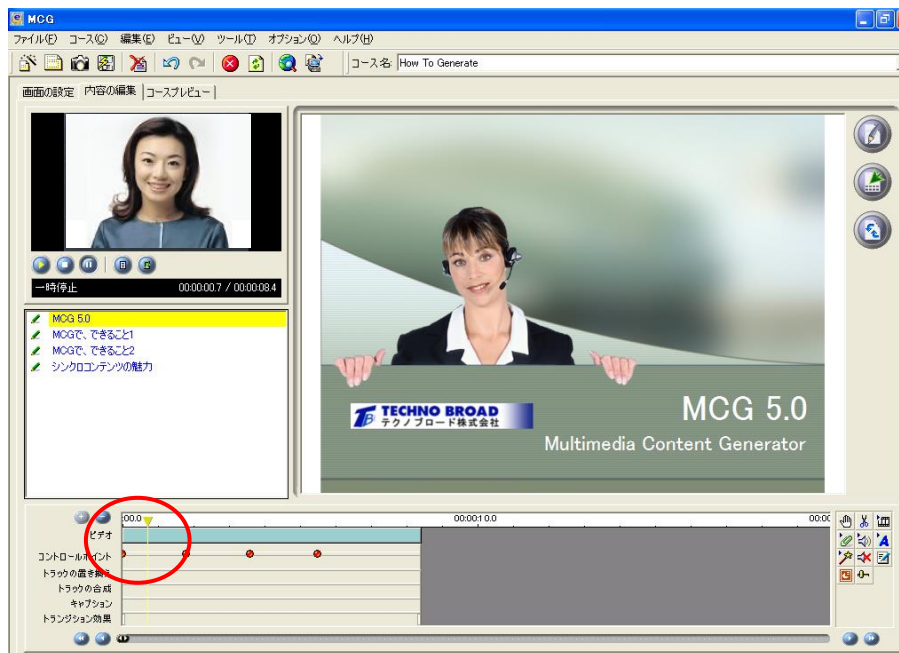
3、コントロールポイントの追加が終了したら、右上 × ボタンをクリックして閉じてください。



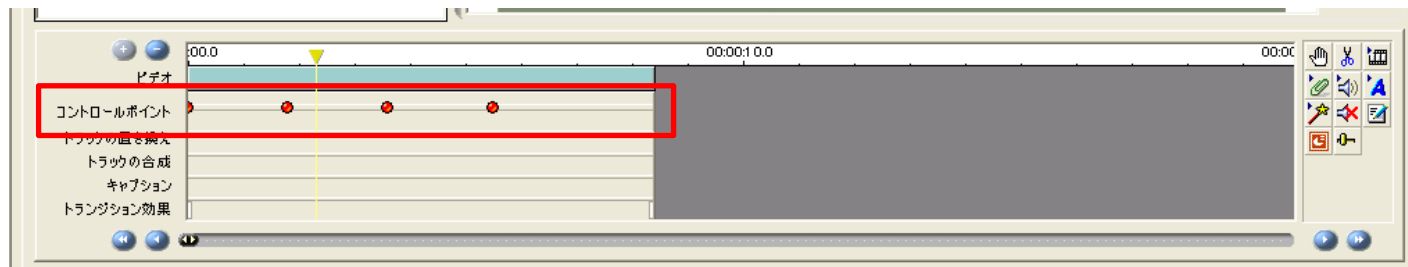
4、次に、コース名:と表示されている右側のコース名表示部分をダブルクリックしてください。



5、スライダー及びタイムライン上のカーソルを移動することによって、ビデオ・オーディオの希望の位置にスキップできます。

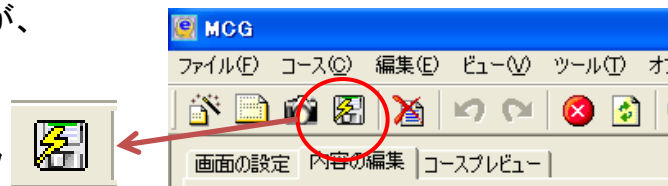


6、コントロールポイント(赤丸)をドラッグすることで、スライドを切り替えるタイミングを調整することができます。



7、コントロールポイントまたはデモポイントを追加した場合、ビデオ・オーディオファイルを保存する必要があります。  
メディアファイルの保存には、時間がかかる場合がありますが、  
終了するまでお待ちください

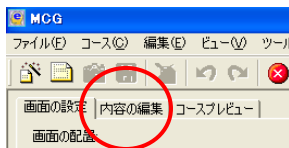
このアイコンをクリック



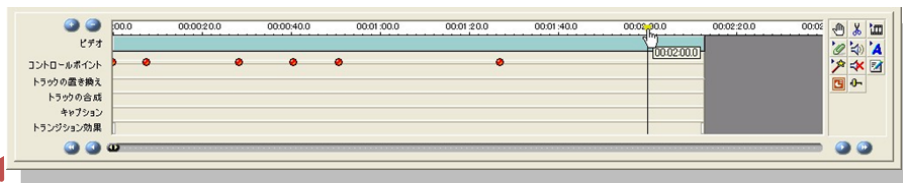
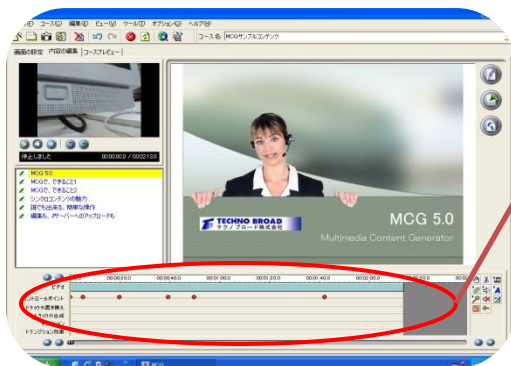
# STEP 2 編集

## 動画カット

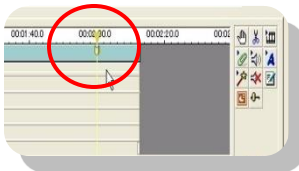
MCGProには様々な編集機能が用意されています。ここでは、コースの終りの部分をカットします。



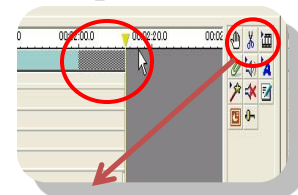
①「内容の編集」タブをクリックします



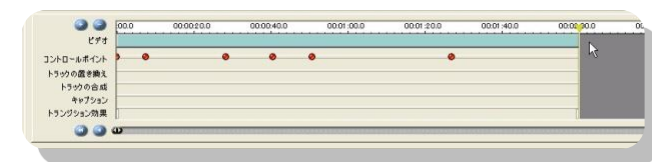
②カットしたい場所にポジションポインタ(黄色い縦棒)を移動し、右側アイコン群の左上「手のひらマーク」をクリックします  
削除開始点のマークが挿入されます



③ポジションポインタを一番最後まで移動し、右側アイコン群の左上「手のひらマーク」をクリックします  
2点に挟まれた部分がグレイアウトし、範囲が指定されました

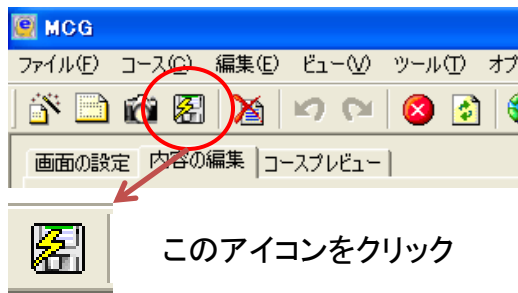


④範囲が指定されたら、「はさみ」アイコンをクリックしカットします



⑤指定された範囲が、画面から消えました  
これでカットは終了です。

⑥編集作業が終わったら、「メディアファイルの保存」を行います



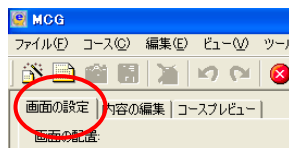
このアイコンをクリック

メディアファイルの保存には、時間がかかる場合がありますが、終了するまでお待ちください



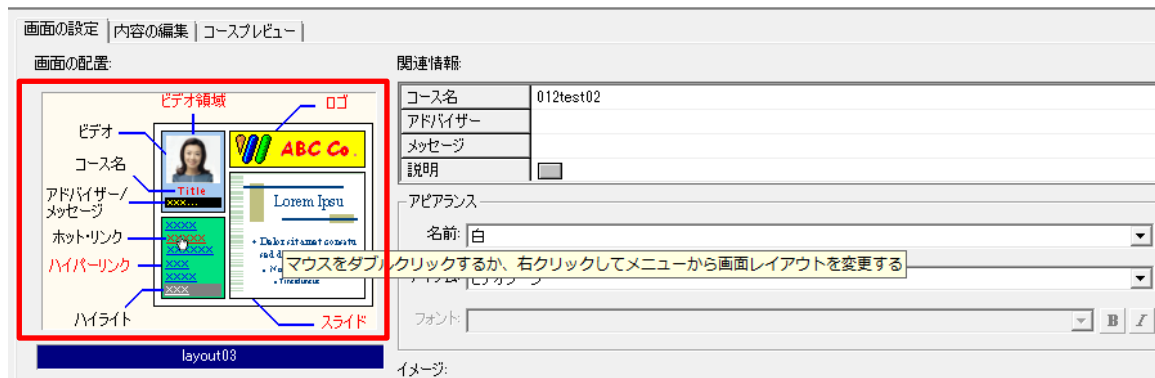
# レイアウト変更

MCGProには様々な編集機能が用意されています。ここでは、画面レイアウトを変更します。



①「画面の設定」タブをクリックします

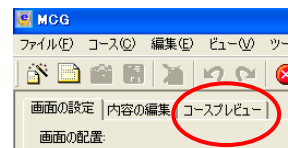
②「画面の設定」タブをダブルクリックし、  
テンプレートを表示します



③レイアウトを変更し、OKボタンを押してください。

- ロゴ (画像データを表示することができます)
- スライド表示部
- 動画表示部
- インデックス表示部

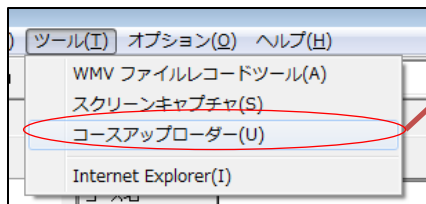
④「コースプレビュー」タブをクリックしてコンテンツを確認します。



# STEP 3 出力(アップロード)

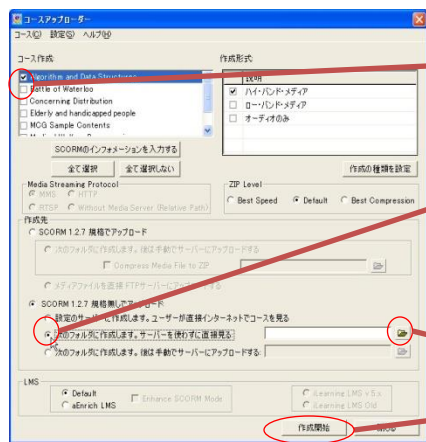
## コンテンツの出力(アップロード)

MCGProでは編集したコースデータを、Webコンテンツにデータ変換し、webサーバ・メディアサーバへ出力(アップロード)、またはCDなどの外部媒体に記録するためにローカルディレクトリに出力(アップロード)することができます。ここでは、作成したコースデータをローカルディレクトリに出力(アップロード)する方法を説明します。




①「ツール」から「コースアップローダー」を起動します

※注意: 収録に使用した録画デバイス(ビデオ/オーディオリソース)の表示名が「USB Camera」などの場合、「作成の種類を設定」からエンコード方式を変更すると、正常に出力(アップロード)が行われない場合があります。



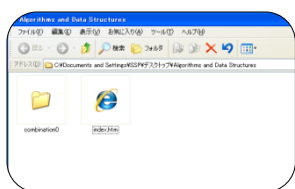
②「コースアップローダー」ウィンドウ左上の「コースを作成」エリアでアップロードしたいコンテンツをチェックします

③「次のフォルダに作成します。サーバを使わずに直接見る」をクリックし、選択されたことを確認します

④  をクリックし、フォルダを指定します

⑤「作成開始」ボタンをクリックします  
指定したフォルダに、コンテンツが作成されましたので、確認してください

アップロードされたコンテンツフォルダ内には、ファイル「index.htm」とフォルダが作成されています。



「index.htm」ファイルをインターネットエクスプローラーで開くとトップページが表示されます。トップページから「リンク」をクリックしコンテンツを閲覧してください。閲覧には、必ずインターネットエクスプローラーを用いてください。他のブラウザでは、コンテンツの閲覧ができません。



# STEP 4ファイル管理

各STEPで生成、保存、アップロードされるデータについて、ご説明します。

## STEP 1 収録

収録したコースデータ(動画、音声、パワーポイントデータ等)は、MCGインストールフォルダ下の「Course」フォルダに保存されます。(デフォルト: C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Courses)

## STEP 2 編集

コースデータは編集作業の都度上書きされますので、未編集データを保存したい場合や編集途中の状態を保存しておきたい場合は、バックアップをとってください。

## STEP 3 出力(アップロード)

出力(アップロード)したコンテンツファイルは、出力前のコースデータが保持していたパワーポイントデータや未編集の動画ファイルは保持していません。そのためファイルサイズはコースデータの約半分になります。ただし、出力後のコンテンツファイルをMCGProで編集することはできません。出力後にコンテンツの編集が必要な場合は、出力前のコースデータを編集し、再度出力してください。

### 1. バックアップの方法

編集中のコースをバックアップする場合は、「コース」―「コースのバックアップ」からバックアップを行ってください。

同時に複数のコースをバックアップする場合は、「ファイル」―「複数コースのバックアップ」を選択し、バックアップするコースをチェックし、「OK」ボタンをクリックしてください。

バックアップしたコースデータは、MCGインストールフォルダ下の「Backup」フォルダに保存されます。

(デフォルト: C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Backup)

または、C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Courses直下に保存されているコースデータのフォルダをコピーすることでも構いません。

バックアップデータを利用する場合は、C:\¥eKDI¥MCG5.00¥Courses直下にフォルダごと戻すことで、MCGからデータを呼び出すことができます。

## ご不明な点は

各種お問い合わせにつきましては、弊社サイトに専用質問フォームをご用意しております。  
周辺機器、ハードウェアの不具合などにつきましては各メーカーにお問い合わせください。

インターネットからのお問い合わせは・・・

**弊社ホームページ(<http://www.t-broad.com/>)の  
[お問い合わせ]－[製品に関するお問い合わせ]より  
お問い合わせください**

弊社担当より返信させていただきます。

---

MCGPro 5.9  
2014年2月28日版  
発行・著作 テクノブロード株式会社